

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【公開番号】特開2015-138(P2015-138A)
 【公開日】平成27年1月5日(2015.1.5)
 【年通号数】公開・登録公報2015-001
 【出願番号】特願2013-125060(P2013-125060)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月9日(2016.12.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

上記したボタン演出には、ボタンを操作するタイミングを指示するものがある（例えば、特許文献1参照）。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

ところで、上記した演出が行われる遊技機では、遊技者に対して操作ボタンに対する操作を通して参加する演出の度に、操作ボタンを押下するよう示唆をする遊技機があるが、長時間遊技を行っている遊技者は、遊技者参加型演出において、定期的に操作ボタンを押下することに対して面倒だと感じ、操作ボタンに対する操作を積極的に行わない場合がある。かといって、操作ボタンを操作しない場合は演出が進行しないと、遊技が単調化してしまい、飽きが来やすいという問題が生じ、早々に遊技を終わらせてしまい、遊技機の稼働率も下がってしまうおそれがある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項1に係る遊技機は、
遊技に関する所定の演出画像を表示可能な演出表示装置と、
所定条件の成立に基づいて利益付与に関する抽選を行う抽選手段と、
遊技者による操作が可能な操作手段と、
前記抽選の結果に基づいて、前記演出表示装置による演出の進行を制御する演出制御手段と、

を備える遊技機において、
前記演出制御手段は、

前記抽選の結果に基づいて前記演出表示装置において特定演出を実行する特定演出実行手段を有し、

前記特定演出実行手段は、

遊技者による操作態様に応じて、第1遊技状態または第2遊技状態が選択されうる遊技状態選択手段を有するものであり、

前記第1遊技状態は、前記操作手段に対する所定回数の操作を受け付け可能なものであるとともに、当該操作の受け付けに対応して前記特定演出の演出内容を変化させるものであり、

前記第2遊技状態は、前記操作手段に対する所定の操作の受け付けがあったものとして前記特定演出の演出内容を変化させるものである

ことを特徴とする。

また、別発明として、以下の手段でもよい。

(手段1) 遊技者の操作によって遊技媒体が打ち込まれる遊技領域を有した遊技盤と、該遊技盤を前側から脱着可能に支持する本体枠と、扉枠と、を備え、前記遊技盤は、複数の装飾図柄を変動させた後に停止表示すると共に所定の演出画像を表示する演出表示装置を備え、前記扉枠は、前記本体枠の前面に対して開閉可能に支持されると共に閉鎖したときに前記本体枠に支持された前記遊技盤の少なくとも前記遊技領域が遊技者側へ臨む遊技窓を有した扉枠ベースと、前記扉枠ベースの前面且つ前記遊技窓よりも下側に配置され、前方へ膨出すると共に前記遊技領域内へ打込むための遊技媒体を貯留可能な貯留部を有する貯留ユニットと、遊技者が操作可能な位置に遊技者が操作可能な操作部と、を備え、始動条件が成立したことに基づいて抽選を行い、抽選結果について遊技者に利益を付与するか否かの当落判定を行って当落判定結果に基づく制御コマンドを出力する主制御手段と、演出の進行を前記主制御手段からの制御コマンドに基づいて制御する演出制御手段と、を備え、前記演出制御手段は、前記主制御手段から出力された前記当落判定結果に基づく制御コマンドに基づいて、前記演出表示装置の表示領域に表示される画像を変化させる特定演出を行うことか否かを判定する演出選択判定手段と、前記演出選択判定手段が、前記特定演出を行うと判定した場合、前記特定演出を実行する特定演出実行手段と、を備え、前記特定演出は、遊技者が操作部に対する操作を通じて前記特定演出に参加が可能とされた第1のモードと、前記特定演出への参加が不可能とされた第2のモードからなり、前記第1のモードと、前記第2のモードとを遊技者が任意で選択可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項1に係る遊技機によれば、特定演出において、遊技者が望む内容の演出を楽しむことができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、請求項1に係る遊技機によれば、長時間遊技を続けている遊技者が疲労を感じた場合、第2遊技状態を選択することにより、特定演出の進行において、疲労による遊技に対する興趣の低下を抑止することができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技に関する所定の演出画像を表示可能な演出表示装置と、
所定条件の成立に基づいて利益付与に関する抽選を行う抽選手段と、
遊技者による操作が可能な操作手段と、
前記抽選の結果に基づいて、前記演出表示装置による演出の進行を制御する演出制御手
段と、
を備える遊技機において、
前記演出制御手段は、
前記抽選の結果に基づいて前記演出表示装置において特定演出を実行する特定演出実行
手段を有し、
前記特定演出実行手段は、
遊技者による操作態様に応じて、第1遊技状態または第2遊技状態が選択されうる遊技
状態選択手段を有するものであり、
前記第1遊技状態は、前記操作手段に対する所定回数の操作を受け付け可能なものであ
るとともに、当該操作の受け付けに対応して前記特定演出の演出内容を変化させるもので
あり、
前記第2遊技状態は、前記操作手段に対する所定の操作の受け付けがあったものとして
前記特定演出の演出内容を変化させるものである
ことを特徴とする遊技機。